

# 平成30年度活動方針

## 【基本方針】

- (1) 技術情報、国の施策、技術動向、および地域ニーズに関する情報交換を行う。
- (2) これらを通して地域ニーズに沿った課題探索、課題提案、共同研究実施等への展開を図る。
- (3) 分科会は、環境・エネルギー分科会と地圏環境分科会の二つとする。
- (4) 活動はネットを活用した迅速な情報交換と分科会・研究会活動を柱とする。これらの活動も含め、地域や公設試との様々な交流を通じて、環境エネルギー関連の新たな技術分野の動向やニーズに関する積極的な情報交換を図っていく。
- (5) 「地域産業活性化人材育成事業」を積極的に利用し、地域ニーズに根ざした産総研と公設試の研究交流を支援する。
- (6) 地域部会との交流を推進する。

## 【重点活動】

- (1) 「環境管理技術」に関する取り組み  
環境技術産業の振興・創出を目指して、地域との連携関係を再構築・強化し、それぞれの地域に必要とされる産総研の環境管理技術シーズの提供、情報交換などにより、公設試、地域中小企業へ支援を行う。
- (2) 「地下水・土壌環境」に関する取り組み  
地下水環境研究会と土壌汚染研究会を軸とした活動を行う。地下水・土壌汚染環境に係る法整備、自然由来重金属類による汚染問題や地域特有の地下水活用ならびに震災復興に関する講演会等の活動を継続し、国・自治体・企業との連携を拡大する。
- (3) 分科会活動・研究会活動  
年1～3回の開催とし、研究発表等を行う。